

## 亀山学区の歴史



亀山学区は、彦根市の南部に位置し、学区中央部の「いかしが岡」の茂賀山が亀の形に似ているところから明治時代に亀山村と名付けられた亀山小学校の就学区です。

亀山小学校は、明治24年4月10日至熱小学校と清水小学校が合併して、安水小学校が創立されて以来、今年で創立132年を迎える伝統ある小学校です。亀山学区は、豊かな自然と歴史に恵まれ、人と人の温かいつながりのある地域です。荒神山の東に広がる緑豊かな純農村であった亀山も工場誘致や宅地開発、新たな道路の整備、田園の土地改良などにより風景も様変わりしました。

今年度の小学生の数は116名であり、多かった時期の半以下です。また、学区民の3人に1人が65歳以上の高齢者となり「少子高齢化」が進んでいます。1人暮らしの高齢者も70名を超える状況にあります。また、学区全体では古くからある地域とニュータウンと呼ばれる地域を合わせ、14の自治会があります。それぞれの自治会では、自治会長や民生・児童委員、福祉委員を中心に住民同士のきめ細かな交流を図るための活動が活発に行われています。

## 数字で見る亀山学区

(彦根市HPより：各年10月1日現在)

		0~4歳	5~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	総人口	世帯数
平成28年 (2016年)	人数	94人	362人	563人	935人	754人	2,708人	1,006世帯
	構成率	3.4%	13.3%	20.7%	34.5%	27.8%		
令和3年 (2021年)	人数	59人	324人	423人	815人	856人	2,477人	990世帯
	構成率	2.3%	13.0%	17.0%	32.9%	34.5%		

※ 四捨五入の関係上100%にはなりません。

## 高齢福祉に関する相談窓口

○彦根市社会福祉協議会	☎0749-22-2821
○彦根市地域包括支援センターきらら	☎0749-28-9323
○彦根市高齢福祉推進課	☎0749-23-9660

## 計画が「伝える」こと



かめやま計画を作成するにあたり、亀山学区で福祉活動やまちづくりに携わっている人たちと一緒に、計8回の策定会議を積み重ねてきました。少子高齢化が進む中であって、亀山学区の弱みや課題を洗い出し、今後5年先・10年先を見据えて必要な取組や活動をまとめあげました。亀山学区の強みと特徴を活かし、これからの亀山学区の福祉のまちづくりを地域のみなさんと一緒に進めていきましょう。

この計画書は、 「赤い羽根共同募金」の助成金で作成しています。

策定・編集・発行：かめやま計画  
(亀山学区第2次住民福祉活動計画策定会議)

# 亀山学区 第2次住民福祉活動計画

人とひと  
つながりつなぐよ  
大好き 亀山

## かめやま計画

2022>>>2026

これからも  
このまちで



## ふるさと 亀山

亀山小学校創立130周年記念航空写真 2020年10月26日撮影



亀山学区第2次住民福祉活動計画「かめやま計画」は、田園風景と自然豊かな緑に囲まれた亀山学区のこれからの“スガタ”を“カタチ”にしたまちづくりの福祉計画です。亀山の歴史や自然をはじめとする魅力や良さを伝え、人と人とのつながりを大切に、誰もがこのまちでこれからもずっとずっと住み続けたい！ふるさとを大事にしたいという思いを育み、これから必要なことや進めていくこと、そして、新たに取り組んでいくことを書き表したものです。子どもからお年寄りの方まで、亀山に住む皆さんを包んでいく未来づくりのみちしるべです。“かめやま”とともに……。



# 人とひと つながい つなぐよ 大好き 亀山



## 活動目標①

お互いに積極的に声をかけあうまちづくり

活動項目(具体的取組)

- 家族・住民・子どもたちが大きな声であいさつしよう
- 気軽に声をかけられるよう日頃から信頼関係を築いていこう

## 活動目標②

お互いに見守り愛 助け愛 支え愛できるまちづくり

活動項目(具体的取組)

- 日頃からお互いに頼り頼られる関係を築いていこう
- 子どもや高齢者が気楽に集える居場所をつくろう(サークル、サロンなど)

## 活動目標③

お互いが安心して住み続けたいまちづくり

活動項目(具体的取組)

- 地域の安全・安心を“支え合い”と“つながり”でつくっていこう
- 世代を越えた交流(ふれあい)の機会をつくっていこう

## 活動目標④

ふるさと亀山を好きと言えるまちづくり

活動項目(具体的取組)

- 亀山の歴史を学び、ふるさと愛を育てよう
- 亀山の自然と地域を生かし、災害にも対応できるまちづくりをめざそう

## 活動目標⑤

高齢者の経験と若者の力を活かせるまちづくり

活動項目(具体的取組)

- 伝える大切さ、受け継ぐ大事さを共に育てよう
- 「ふらっと」立ち寄れる交流の場を作ろう

